

別記第3号様式

意見公募(パブリックコメント)の結果

- 件 名 勝浦市過疎地域自立促進計画(案)について
 ○意見等の募集期間 平成27年12月7日 ~ 平成27年12月28日
 ○意見等の受付件数 1 件

1. 寄せられた意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載します。

(1) 勝浦市過疎地域自立促進計画(案) についての意見

番号	提出のあった意見等の概要	市の考え方
1	<p>● 朝市の魅力について 最近の朝市には鮮魚の姿が見当たらず、朝市の魅力を考えた場合、これでいいものかとの疑問がある。</p>	<p>朝市につきましては、商工業及び観光業、また、文化価値としての側面からも地域振興における重要なツールの1つであると認識しております。 なお、朝市における勝浦産の鮮魚の販売については、各出店者の意向もあると考えますが、そもそも地場産業である水産業の振興については、重要な課題として、本計画にも掲げておりますので、その対策として、漁業資源の保護・増殖対策、新規就業者の確保や後継者の育成等を推進してまいりたいと考えます。</p>
2	<p>● 企業誘致について 人口減対策として、企業誘致は最大の課題であるとする。あらゆる手段を使い、実現して欲しい。</p> <p>● 勝浦に愛着をもつ若者の育成について 地元で若者ができるだけ勝浦にとどまることができるような施策や一度離れても仲間を連れてUターンして帰るような施策を実施して欲しい。</p>	<p>企業の誘致につきましては、相手方企業が求める条件とのマッチングや誘致先となる地域の理解等から、非常に難しい課題であると考えます。しかしながら、本計画にも掲げてありますように、豊富な地域資源や首都圏からの立地条件を踏まえた本市の特性を活かし、また、具体的には、行川アイランド跡地への宿泊型リゾート施設計画など、積極的な誘致活動を展開してまいりたいと考えます。 また、地元勝浦に愛着をもつ若者の育成については、本計画において、課題の1つとして掲げており、その対策として、本市の将来を担う子どもたちの郷土愛を育み、生まれ育った勝浦に愛着の持つことのできる事業を検討してまいりたいと考えます。</p>
3	<p>● 観光客の誘致について 観光客の誘致のため、インターネットなどの手段を用いての広報に力点を置くべきと考える。また、キュステが完成しているだけに更に力点を置くべきと考える。</p>	<p>観光客の誘致につきましては、豊かな自然等の地域資源を活用した行川アイランド跡地への宿泊型リゾート施設計画や四季を通じて実施している朝市や各種イベントの充実などによる通年型の観光地づくり、観光総合窓口機能等を有した「道の駅」などのインフラ整備を図り、観光地としての魅力の向上に努めてまいりたいと考えています。また、併せて、多言語対応型観光ガイドブックや携帯電話等による情報取得サービスの提供、公衆無線LANの整備など、国内の観光客だけでなく、国外の観光客にも目を向けた事業を推進してまいりたいと考えます。 なお、芸術文化交流センターキュステの利活用については、観光イベントの開催のみならず、地域における学習や交流の場として、各種市民講座や文化事業を開催しており、今後においても、市民が優れた芸術文化に触れる機会の充実を図り、多様化する市民のニーズに対応した機会を提供できるよう努めてまいりたいと考えます。</p>
4	<p>● 官民一体振興策について 一利益団体という捉え方だけで処理せず、官民一体振興策を考えべきと考える。</p>	<p>官民一体の振興策につきましては、本年10月に策定済となっております勝浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定するうえで、産官学労の代表者との意見交換を実施したほか、市内金融機関を相手方とした地域経済活性化に関する連携協定を締結しており、各分野からの幅広い意見や提案を本市の施策に反映するよう努めてまいりたいと考えます。</p>
5	<p>● 観光資源の整備について 存在しているだけの物を観光目的のためにどう顕在化するのか一層の工夫を要望する。また、地域の宝を活かす「人」という資源をどう育て、どう活用するのか検討してもらいたい。</p>	<p>観光資源の整備につきましては、行政及び地域住民の方々だけでなく、外部の有識者からの客観的な目線による観光資源の掘り起こし等を行い、本市の魅力の新たな再発見に努めてまいりたいと考えます。また、併せて、本市の貴重な歴史的な文化財等に観光資源としての側面をどのようにもたせていくかを検討してまいりたいと考えます。 なお、ご意見をいただきました「人」という資源をどう育て、活用するかについては、外部の有識者をコーディネーターとして交えた地域住民同士によるワークショップの開催等により、住民主体の地域づくり活動を積極的に推進してまいりたいと考えます。</p>
6	<p>● 農家数の減少等について 農家数の減少に対する施策と農産物の高付加価値化について、検討を要望する。</p>	<p>農家数の減少につきましては、本計画にも掲げておるとおり、重要な課題の1つであると認識しております。地場産業である農業の振興については、経営の安定化と持続的な発展に向けて、農産物の特産品開発や販路の拡大、また、新規就業者の確保や後継者の育成など、安定的な生産体制の確立に努めてまいりたいと考えます。 なお、ご意見のありました農産物の高付加価値化につきましては、農業団体や関連産業団体との連携を密にし、他の地域との差別化を図りながら、勝浦産農産物の販売促進に努めてまいりたいと考えます。</p>

※ 勝浦市情報公開条例第6条に規定する公開しないことが開示することができない、情報、政策等の策定に係わりのないもの及び賛否の結論のみを示したものについては、掲載を省略することがあります。